

## 『今日はおうちで防災訓練！』 6月14日(日) 実施予定

関連記事 2ページ～



- 今月号の広報
- 2 | 今日はおうちで防災訓練！
- 8 | にしあわくらっ子
- 10 | あわくら会館・図書館

# 『今日はおうちで防災訓練！』

## 西粟倉村防災訓練連動 防災特集

広報にしあわくら5月号でお伝えしたとおり、今年度の防災訓練では各家庭での災害への備えを見直していただくためのプログラムを準備しました。ぜひ家族みんなで参加いただき、それぞれが必要な対策を行い、来るべき災害に備えましょう。

新型コロナウイルス感染症の影響は防災分野にも及んでいます。それは今年の防災訓練の方法が変更となったことに留まりません。例えば、避難の際の持ち出し品。今後は体温計やマスクを各自が持参することが当たり前になっていきます。防災は時代と共に変化し、ここまでやったら大丈夫という終わりがありません。今回の訓練をきっかけに、防災というものへ興味を持っていただければ幸いです。



▲平成30年7月豪雨では、村内各地で土砂流出が起きました。

### 自分の命は自分で守る。 そのための準備が必要です。

#### 自助・共助・公助を考える

##### 自助から始める共助・公助

災害時には、自分の命を自分で守る「自助」、地域全体で身を守る「共助」、村や消防団などによる「公助」の3つが重要とされています。

しかし、「共助」「公助」は、それぞれが日頃から災害に備え、災害の初期に適切な行動を行う「自助」無しには成り立ちません。

防災は自助から始まる。そのことをそれぞれが認識することがスタートです。また、「自助」の取り組みを始めて判る、個人ではどうにもならない部分を、ぜひ地域や役場に伝えて、「共助」「公助」に反映させてください。

### 「天災は忘れた頃にやってくる」 平成30年7月豪雨からもうすぐ2年。

#### 自分の命を守るために

##### 平時にこそ備えを

西粟倉村にも甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨災害。村内では一部復旧工事が続いているものの、日常生活は被災後を脱しようとしています。しかし7月豪雨の記憶が残っている今こそが、来るべき災害に備えるチャンスです。



物理学者・随筆家  
寺田 寅彦 (1878-1935)

この名文句は、寺田寅彦の随筆『天災と国防』(昭和9年)にある一節を要約したものとされる。

## あわくら会館と連携し、防災についての取組みを行っています。

### 災害に向き合い、備える

#### 防災士による防災ワークショップを開催しました

広報にしあわくら5月号でお知らせしていた「防災士による防災ワークショップ」。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、予定を変更しオンライン開催となりましたが、一般4名、職員3名が参加し、西粟倉村の災害に対する強み・弱みを考え、災害への備えについて学びを深めました。

#### 図書館に防災特設コーナーを設置しています

6月28日（日）までの間、あわくら図書館に防災特設コーナーを設置しています。特設コーナーでは、防災関連書籍をはじめ、前述のワークショップ参加者による防災への取り組みや一般的な非常持出袋、ハザードマップ等を展示しています。また、平成30年7月豪雨災害の記憶を共有するコーナーも設置しておりますので、ぜひお立ち寄りください。



▲あわくら図書館防災特設コーナー

## 『今日はおうちで防災訓練！』は、 6月14日（日） 午前9時30分～実施予定！

- 対象：全村民（可能な限りご参加願います）
- 会場：村内各家庭（FM告知放送による）
- 準備物：訓練当日用チェックリスト  
（本広報誌へ折り込んでいます）

※訓練への参加が難しい方で、訓練放送が生活の妨げとなる場合は、訓練終了までFM告知機の音量を下げていただきますようお願いいたします。

## 平成30年7月豪雨をうけ、村内でも自主防災の取組が活発化しています。

### 共助への取組み

#### 設立の経緯

現在、地球温暖化やエルニーニョの影響により、世界中そして日本中で大規模な自然災害が発生しています。西粟倉村においても、平成30年7月豪雨で



中土居地域防災対策協議会会長 **白岩久男**さんは中土居地域の住民約

20名が公民館に避難を余儀なくされました。このことを受け、「地域は地域で守る」という観点・理念から、自治会役員、歴代区長11名で中土居地域防災対策協議会を設立しました。

#### 防災への活動

協議会では年間行事として、梅雨前、台風前と11月末の年3回、定例協議会を行っています。また、設立1年目の取り組みとして、地域内の危険箇所3点をリストアップし、議長宛には陳情書、村長宛には要望書を提出し、平成31年3月定例議会では採択されました。協議会では早期の実現を期待しています。2年目の取り組みとして防災スローガン（標語）を作成し、ラミネートして年末総会に全戸に配布し地域の皆様全員に防災・減災意識を持っていただくようお願いをしております。

今年には歴史的な暖冬でしたが、豪雨、台風、地震が発生しないことを願っています。また、地域の取り組みが少しでも村内各地、村民の皆さまの活動の参考になればと思っています。

▶中土居地区各戸に配布された防災スローガン。裏面には協議会役員や地域内の有資格者のリストも。

#### 中土居地域防災スローガン（標語）

- ・ 明日は我が身 我が住居 我が地域
- ・ 防災は 備えと意識と 助け合い
- ・ こわいのは 災害来ない その油断
- ・ 地震時は しっかり落ち着き 身の安全
- ・ 災害に 備えた準備 防災グッズ 非常食
- ・ 高めよう 一人暮らしと高齢者への気配りを
- ・ めざそう 避難施設の 早期実現を

火事救急車 警察 役場  
**119** **110** **79-2111**

中土居地域防災対策協議会  
令和元年10月1日現在

やってみよう  
その3

## 日用品やアウトドア用品にちょい足しから始めよう！

日常的に使用することが多い、懐中電灯やヘッドライト。また、アウトドアで使用するマットや寝袋、バーナーやエマージェンシーキット（怪我や具合が悪くなったときの初期治療用品セット）。これらの内容を見直し、非常時にも活用できるようにしておけば、立派な防災グッズとなります！

### 【防災に役立つ日用品・アウトドア用品の例】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 充電式乾電池・モバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> 携帯ボトル         |
| <input type="checkbox"/> ヘッドライト・懐中電灯      | <input type="checkbox"/> コンパクトマットレスと寝袋 |
| <input type="checkbox"/> LED ランタン         | <input type="checkbox"/> エマージェンシーキット   |
| <input type="checkbox"/> バーナーとクッカー        | <input type="checkbox"/> ナイフやマルチツール    |
| <input type="checkbox"/> 雨具               | <input type="checkbox"/> クーラーボックス      |

防災グッズをそろえようとする、価格も高く、普段使用しないのでいざという時に使えないということも。まずは日用品の見直しや、防災用にも使えるアウトドア用品を買い足すことから始めるのがおすすめです。

例えば、普段使用する乾電池を充電式のものに変えておくと、非常時にも発電機や車のシガーソケットから充電し、懐中電灯などを使い続けることができます。また、定期的に防災を意識したキャンプを家族で行うのも、楽しい防災への取り組みです。



やってみよう  
その4

## エコキュートの水を利用する方法を確認しよう！



村内でも利用者の多い電気給湯器「エコキュート」。断水時や停電が長期化した際は、タンク内の湯水を生活用水として利用することができます。水抜きを行う要領で、タンク下のバルブからバケツやボトルに給水します。

※熱湯が出てくる恐れがあるので注意が必要です。

※湯量を減らしてしまうため、メンテナンスを兼ねて行う場合を除き、方法の確認に留めてください。

やってみよう  
その5

## FM告知機を使いこなそう

非常時には、正確な情報を入手することが大切です。西粟倉村での警報や避難情報は、FM告知機を通じてお知らせしています。このFM告知機はFMラジオを聴くこともでき、ポータブルラジオとして使用することも可能です。1世帯1台を無料で設置しています。未設置の方は、総務企画課までご相談ください。

【西粟倉村 総務企画課 ☎ 0868-79-2111】



# 今日から始める防災

～まずは自分のおうちから、楽しみながら取り組もう～

やってみよう  
その1

## 食料の備蓄はローリングストックで！

日頃からおうちで食べているものを少し多めに備蓄し、食べた分だけ買い足していく方法を「ローリングストック法」と言います。災害時はもちろん、忙しくて買い物に行けなかった時にも大活躍！

また、ローリングストックは、食料だけでなく、生活消耗品にも応用できます。

### 1. 備える

インスタント・レトルト・缶詰などの食料を、少し多めに買っておきます。パスタなどの乾物やシリアルなど、保存ができて、普段から食べ慣れているものがおすすめです。

### 2. 食べる

期限が近いものから順に消費します。消費のペースを確認しながら、災害を乗り越える力がわく備蓄を考えましょう。

### 3. 買い足す

食べた分だけ買い足します。日常生活で消費・更新しながら、非常時のことも考えて備蓄することがポイントです。



▲防災ワークショップ参加者が、早速ローリングストックを実践されています。

【例えばこんなものもローリングストックに向いています】

ティッシュ・トイレトーパー

カセットボンベ

乾電池（充電式がおすすめ）

マスクや除菌スプレー等衛生用品

※備蓄に必要な分だけ購入し、行き過ぎた買いだめは控えましょう。

やってみよう  
その2

## 太陽光発電の自立運転モードを試そう！

西栗倉村でも推進している、低炭素化設備の一つである住宅用太陽光発電システム。その多くは、停電時でも電気を自家供給できる自立運転モードを備えています。いざとなったときに慌てないため、自立運転モードを試してみましょう。



停電時に心強い設備である太陽光発電システムですが、自立運転モードで電力供給されるコンセントが限られており、肝心の冷蔵庫等が止まってしまったということも。普段から試めしてみることで、非常時のトラブルを未然に防ぐことができます。

※実施にあたっては導入されている太陽光発電システムの取扱説明書をご覧ください。

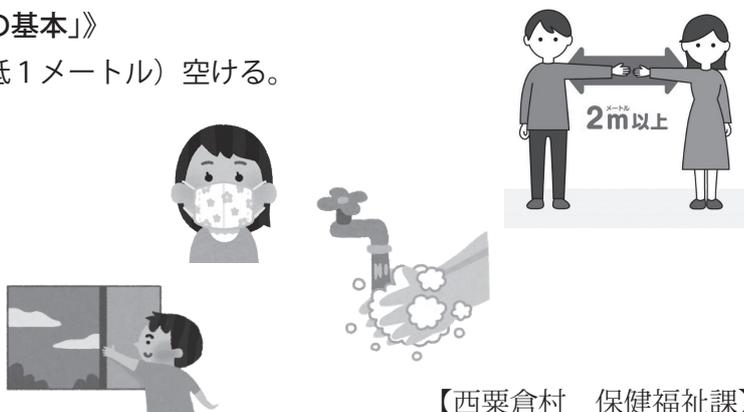
## これからの新型コロナウイルス感染予防について

岡山県へ発令されていた緊急事態宣言が解除されました。これからは、休止していた活動を再開しつつ、感染の拡がりを防ぐことが大切になります。

そこで、「感染防止の5つの基本」をおさえ、「新しい生活様式」をぜひ皆様の生活に取り入れてください。

### 《「新しい生活様式」における「感染防止の5つの基本」》

- ①人との間隔は、できるだけ2メートル（最低1メートル）空ける。
- ②マスクの着用
- ③まめに手洗い  
（水と石けんで30秒（手指の消毒も可））
- ④こまめに換気  
（2方向の窓を開けて風の流れをつくる）
- ⑤「3密」の回避（密集 密接 密閉）



【西粟倉村 保健福祉課】

## 西粟倉村診療所より 発熱外来について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ不安は残る状況です。

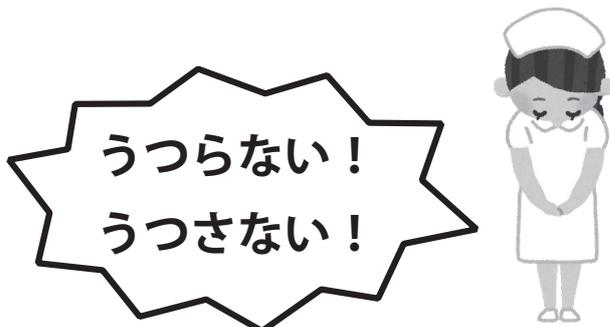
診療所でも新型コロナウイルス感染予防のため、発熱外来を設置させていただいております。発熱、感冒症状、息苦しさなど、その他医師が必要と判断した場合は、発熱外来（天候など状況によっては車内）にて診察をさせていただきます。厚生労働省の受診の目安が一部改訂されていますので、ご参照ください。

### 【受診の目安】

- ★息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
  - ★重傷化しやすい方（高齢者・糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方）
  - ★上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合  
（咳が4日以上続く場合は必ずご相談ください。）
- ※発熱や感冒症状のある方は、受診の方法や時間を説明いたしますので、来院される前に必ず診療所へご連絡をお願いいたします。

診療所へ来院される際のマスク着用をお願いしております。また、受付にて皆さんに検温を実施させていただきます。

皆さんが安心して受診できるよう、スタッフ一同感染予防に努めております。何かとご面倒をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしく願いいたします。



【西粟倉村国民健康保険診療所 ☎ 0868-79-2220】

## 令和2年度 がん検診日程のお知らせ

新型コロナ対策で延期となっていた、肺がん検診、大腸がん検診、婦人科検診（乳がん検診・子宮頸がん検診）を下記の日程で実施します。

検診項目	日時	場所
肺がん検診・ 大腸がん検診	10月29日（木）受付：10時～12時、13時～15時 10月30日（金）受付：10時～12時30分	いきいきふれあいセンター
婦人科検診 （乳がん検診・ 子宮頸がん検診）	11月3日（火・祝日） 受付：10時～11時、13時～14時	いきいきふれあいセンター

※乳がん検診：視触診、マンモグラフィ

※今後の新型コロナウイルス感染状況により、変更する場合がございます。

すでに3月の希望調査で「総合健診を希望された方」には、6月中旬ごろに健診の受け方について「案内」を送付する予定です。内容をご確認ください。

受診をご希望の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

年に1度は身体全体の健康チェックを行いましょう

【西粟倉村 保健福祉課 ☎0868-79-7100】

## 出水期の農業用水路や井堰の管理について

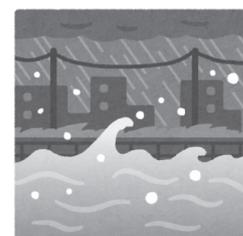
田植え作業も一段落し、これから梅雨に入り、集中豪雨等で、河川が増水しやすい時期を迎えます。水路・井堰などの農業用施設については、日頃から維持管理いただいていることと思いますが、あらためて水路・井堰の土砂づまりや、ごみの有無についてご注意ください。



万が一、大雨等で農業用施設が被災した場合、元の状態に戻すためには“災害復旧事業”の対象と認定される必要があります。それには、普段からの適正な維持管理が前提となります。維持管理の義務を怠っていたために発生した災害とみなされたときは、事業対象とならない場合があります。少しでも被害を軽減し、大切な農地や農業用施設を守るよう、日頃から心がけましょう！

**ご注意ください！**

**大雨や台風の最中には、河川や水路には  
決して近づかないようにしましょう！**



転落等の大事故につながり大変危険です！ テレビなど気象情報に注意していただき、天候状況には十分注意した上で作業してください。

【西粟倉村 建設課】

# 保育園だより

## みんなでお花を植えました！

5月の連休を過ぎると、園庭一面が芝生のきれいな緑色に覆われ、樹木にも新緑の葉が付き、暖かい日差しを浴びながら園児たちが思いっきり遊びを楽しんでいます。



その園庭に新しくできた花壇やプランターにサルビアやコスモス、ヒマワリ、アサガオなどたくさんの種類の花やトマトやキュウリを植えました。

園児たちも「ぼくの種ちょうだい」「わたしの種ちょうだい」と競うようにプランターに種をまいていきました。

これからきれいな花を咲かせるため、水やりを一緒にしていきながら、花や野菜の成長を観察していきます。生きものが成長する不思議を感じてもらえればと思います。

園児たちが自分たちで育てた花でいっぱいの園庭の中で遊ぶ姿が楽しみです。



# 幼稚園

## 芝桜公園へ行ってきました

4月24日(金)にはうさぎ組とくま組が、4月30日(木)にはぞう組が大茅の芝桜公園へ行きました。

芝桜公園は、赤・白・ピンク・紫の芝桜や菜の花が咲いていて、とってもきれいでした。子どもたちは、はしゃぎながらも、きれいな花や景色をよく見ていました。

なかには触ってみたい匂いをかいてみたいなど様々な触れ合いをしている子もいて、思う存分楽しんでいました。



# 小学校

## あたたかく迎えられた『1年生を迎える会』

今年はコロナウイルス感染防止のために、ふるさと元気ウォーキングは中止となってしまいましたが、とても良い天気にも恵まれた5月12日に、1年生を迎える会とぼかぼか給食が開催されました。



1年生を迎える会では、6年生からインタビューを受け、自分の好きな遊びや食べ物を全校の前で発表ができました。そして、手作りの素敵なカードをプレゼントしてもらい、みんなにっこり。とても温かい雰囲気に包まれました。

その後のぼかぼかお弁当給食では、縦割り班で好きな場所に行き調理員さんが作ってくださったおいしいお弁当を食べました。唐揚げや星形のフライドポテト、シューマイと盛りだくさんのお弁当でした。お弁当をモリモリと食べて、6年生から1年生までが一緒に遊ぶことができました。



# 中学校

## 様々な学校生活が進んでいます

4、5月は全国で多くの学校が臨時休校でした。西粟倉中学校でも修学旅行や参観日など多くの行事が延期や中止となりましたが、感染拡大防止の対策を行いながら生徒たちは校内活動を進めています。

### 「認証式」

4月15日は生徒会専門委員の認証式が行われ、各委員会活動がスタートしました。



### 「ぼかぼかお弁当給食」

毎年給食調理員のみなさんがおいしいお弁当を作ってくださいるので、生徒は校内の好きな場所で食べることができます。この日は天気も良くピクニック気分です。外で食べる生徒が多くいました。



中学生になると自転車通学の生徒も多くなります。毎年1年生を対象に美作警察「交通安全教室」署や西粟倉駐在所にご協力いただき、交通安全教室を行ない、改めて交通安全についてのルールを学びました。

### 「あいあい運動」

毎週火・木曜日の朝には生徒会専門委員が校門前であいさつする「あいあい運動」をしています。また保護者の方にも毎月地域での声かけと安全の見守りを行っていただき、5月12日には村の民生委員さんがあいさつ運動に来てくださいました。朝から気持ちのよいあいさつで一日がスタートしています。



あわくら会館で行われる「生きるを楽しむ」イベント・活動を紹介

4月・5月から延期になったイベント

新型コロナウイルス感染拡大を防止するために延期としていたイベントを開催します。

6月20日(土) 10:00~13:00

「デザインから考えるベレー帽」

講師：山口千夏さん(帽子屋 UKIYO)

参加費：6,000円

6月20日(土) 14:00~15:30

「塩麴と醤油麴づくり」

講師：道前理緒さん

参加費：1,000円

6月28日(日) 14:00~17:00(随時)

「革のカードケースづくり」

講師：渋谷肇さん

参加費：1,500円

詳しくはホームページをご確認ください。



6月の夜のとしょかん会

一夜に開館する特別な日ー

■開催日

11日(木)・30日(火)

■時間

18:00~21:00

毎月2回開館予定。

仕事の後にいかがですか？

ちょきちょきの会

ー図書館の飾りをつくろうー

■テーマ「夏野菜」

■日時

6月28日(日)

10:00~12:00

■定員 6名

(ハサミ・カッターを使える方)



みんなでシネマ 映画上映会

映画「ピーターラビット」

イギリスの名作絵本の世界を実写化

■日時 ①6月14日(日) 10:15~12:00

②6月27日(土) 13:30~15:15

■場所 あわくら会館 百森ひろば

■定員 各10名(申込順)



▲申込フォーム

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

■高校生・大学生へ学びの場の提供  
& 中学生作成POPの過去作品コーナー

学校が休校となった高校生・大学生に学びの場を提供しました。そこにやってくる学生たちを、彼ら自身が中学生時代に作成したPOPを使った図書コーナーでお出迎えました。



早速、貸出中になっていました▶



新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、イベントの延期や中止、貸館の中止など、ご迷惑をおかけしました。

その中で、村民の居場所としての役割を担うために実施した取り組みを紹介します。

■ご利用案内

あわくら会館 西粟倉村影石33-1

・開館時間 8:30~22:00

あわくら図書館(あわくら会館内)

・開館時間 10:00~18:00

・休館日 祝祭日、年末年始、毎月最終月曜  
(6月は29日が休館日)

■問い合わせ先

あわくら会館・図書館 TEL 79-2116

教育委員会事務局 TEL 79-2216

お知らせ・蔵書検索はホームページをご覧ください。



「あつまる、つながる、やってみる、」

# あわくら会館

■あわくら会館 【開館時間】 8：30～22：00

※あわくら図書館開館時間外は施設利用の予約の上、役場でカギを借りてご利用下さい。

■あわくら図書館【開館時間】 10：00～18：00

～こどもの読書週間 本をたくさん読んだね～

## わくわくスタンプラリー

あわくら図書館では、こども読書週間のイベントとして4月23日から5月23日まで、わくわくスタンプラリーを開催しました。子どもたちは設定したミッションをクリアしながら楽しく本を選んでいました。



▲「この本はどんなお話だろう？」と本を選ぶ様子

▲「次のミッションは何？」とワクワク参加する姿が

### 図書館の新刊情報

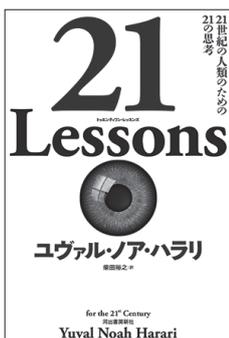
#### 一般書

- 『社会的処方』 西智弘／著
- 『大きな鳥にさらわれないよう』 川上弘美／著
- 『ひとりの妄想で未来は変わる』 佐宗邦威／著
- 『銀河の片隅で科学夜話』 全卓樹／著
- 『っぽくなるデザイン』 ingectar-e／著
- 『センスのABC』 岡尾美代子／著
- 『日本の哲学者とお茶を飲む』 白取春彦／著

#### 児童書

- 『はたらく細胞 人体のふしぎ図鑑』 講談社／編
  - 『のりものなぞなぞ』 斉藤洋／作
- 他多数

その他の新刊は、あわくら図書館HPまたは館内設置の図書検索システムをご覧ください。



『21 Lessons 21世紀の人類のための21の思考』  
ユヴァル・ノア・ハラリ／著 河出書房新社

処女作「サピエンス全史」ではホモサピエンスの歴史を、前作「ホモデウス」で人類の未来を描き、世界に衝撃を与えた稀代の歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリ。

最新作は、人類が直面している「現在」。

著作のすべてに通ずる淡々とした語り口と独特のユーモア、そして謙虚な姿勢。今作ではその慧眼を分かち合うかのように、私たちへと考察の機会を与えてくれる。

日々  
文庫  
是好日

**特色**

～ふるさとでの自然や人に学び、子どもたちの生きる力を育む西粟倉ならではの教育プログラム～

**ある教育 通信**

ふるさとでの学びを未来へつなげる

「ふるさと元気学習がスタート」 西粟倉小学校



村教育コーディネーターの新荘です。4月から週3日小学校・中学校に席を置き、先生方と一緒に授業づくり・授業参加を行っています。5月は主に、小学校中学年（3年生・4年生）の「ふるさと元気学習」に参加しました。「ふるさと元気学習」は、ふるさとへの愛着を育むこと、百年の森林構想の担い手を育成することを目的に、小学校で行われています。



■村の森を活用した学習

小学校4年生では、人工林と天然林の違い、森林のさまざまなはたらきについて学びます。森の博士

として（株）百森の永美暢久氏を講師にお迎えし、教室で人工林と天然林のそれぞれの特徴について学んだあと、実際に若杉天然林と大茅地区の人工林を散策しました。

若杉天然林では、9種類の広葉樹の葉を見て、それと同じ種類の木を探すビンゴゲームに挑戦しました。葉の形や色などを一生懸命見比べて、チームで話し合いながら取り組み、最終的にはすべてのチームが全種類の木を見つけることができました。



また人工林の中でも同じゲームに取り組みましたが、全員の力を合わせても3種類しか見つけられず、天然林で豊かな生態系が育まれていることを実感したようでした。

子どもたちが森林の中で思い思いの発見をし、生き生きとした表情で目を輝かせているのを見ると、生きた自然の中で全身で学ぶことができる西粟倉村の環境の素晴らしさを改めて感じました。

【教育コーディネーター 新荘 直明】

**民生・児童委員会で「あいさつ運動」を実施しました！**



西粟倉村民生・児童委員は、「民生・児童委員の日」の岡山県下一斉取組として、5月12日（火）の朝7時30分から、西粟倉小学校、中学校の二手に分かれ、登校してくる児童のみなさんと挨拶を交わす、「あいさつ運動」を実施しました。

挨拶をすると、みなさんからも「おはようございます！」と元気な声が返ってきて、五月晴れの爽やかな朝にぴったりの気持ちの良いひとときになりました。こうした活動を通じて、少しでも私たちの顔を覚えてもらえると嬉しいです。



民生・児童委員は、子どもから高齢者まで、地域のすべての方の身近な相談役であり、ときには、困っている人と解決する人とをつなぐ役割なども持っています。何かありましたら、いつでも気軽に声をかけてください。

【西粟倉村 民生・児童委員】

## おしえて **ねんきん**

### 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対応について

年金を受けている方で、現況届、生計維持確認届、障害状態確認届のいずれかの提出が必要な場合、誕生日の月の末日を提出期限としてご提出をお願いしています。提出が遅れたり、提出されていないときは、年金支払いが一時止まることとなりますが、現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることが重要であり、外出による患者・感染者との接触機会を減らすなどの観点から、令和2年2月末日以降に提出期限の上記の届書の提出がなかった場合でも、当面の間、年金及び年金生活者支援給付金について、支払いを止めない取扱いとなりました。ご不明な点等ありましたら年金事務所にお問い合わせください。

### 新型コロナウイルスの影響により 国民年金保険料の納付が困難となった場合について

令和2年5月から、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入源となる業務の喪失や売り上げの減少などにより収入が相当程度まで下がった場合は、臨時特例措置として本人申告の所得見込額を用いた簡易な手続きにより、国民年金保険料免除の手続きが可能になります。また、学生についても、収入が相当程度まで下がった場合は、同様に本人申告の所得見込額を用いた簡易な手続きにより、国民年金保険料学生納付特例申請が可能となります。免除の詳細や手続きの方法については、年金事務所にお問い合わせください。

★詳しくは、津山年金事務所（電話 0868-31-2360）までお問い合わせください。

## 村の介護保険の「今」 パート⑨ -サービス受給-

介護が必要になった方を社会全体で支えるしくみが介護保険制度です。介護が必要になった時に、介護認定の申請を行うと、要介護3や要支援1等の介護度が認定され、必要な介護サービスを利用するという流れになります。今回は過去10年間の介護保険サービス利用の状況と今後の見通しをお伝えします。

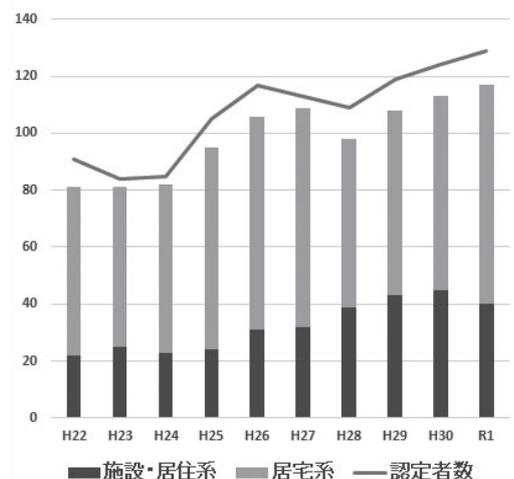
2010年（平成22年）と現在を比較すると、要介護認定者及び介護保険サービス利用者は約40%増加しています。サービス利用者の内訳を見ると、在宅サービス利用者が30%の増加に対し、施設サービス利用者は80%増加となっており、大幅に施設サービス利用者が増加した10年でした。

人口構成から今後を推計すると、要介護認定者数は来年度から減少に転じ、2030年までの10年間で10%程度減少し、2040年までの10年間で現在と同程度まで増加する見込みです。

地域内の人口が減少していく中、介護が必要な方が身近におられることがより日常になってきます。これからも安心・安全に地域内で生活ができる様、ご協力をお願いします。

困ったことや気になったことあれば、お気軽に保健福祉課までご相談ください。

介護保険サービス受給者数



【西粟倉村 保健福祉課 ☎ 0868-79-7100】

☆☆ ゆうゆうハウス・ひだまりだより ☆☆

ひだまりでは、4月下旬、坂根の桜並木と大茅の芝桜公園へお花見ドライブに行きました。新型コロナ感染予防のため、なかなか戶外活動ができていませんでしたが、マスクをつけ感染予防をしっかりと、人込みを避けてお出かけしました。

この時期は、村内のあちらこちらで田植えの準備で田んぼに水が張っており、鶯の鳴き声、さわやかな風と自然を満喫することができました。利用者さんは短い時間でしたがリフレッシュすることができたようです。

室内ではリハビリや脳トレーニングをしています。高齢になると目が見えにくく、細かいパズルは出来にくくなります。そこで大きな数字を書いた紙コップを並べたり、重ねたり、まとめたりするゲームを始めました。数字を認識したり、手先を使ったりします。崩さないように高く積み上げるのはなかなか難しいようです。「どがいすんじゃ?」「こがいすんじゃ!」と西粟倉弁も飛び交いにぎやかにピラミッドが出来上がります。



☆☆ 職員研修会 ☆☆

ゆうゆうハウス・ひだまりでは職員を対象に研修会を行っています。

ここ数ヶ月は新型コロナウイルスが発生した場合の対応策などを、施設職員・保健福祉課などと連携し、話し合っています。

施設では、手袋やマスク、ゴーグル、ガウン、フェイスマスクなどの着用方法、汚染物の廃棄方法などを学びました。

職員の感染予防意識を高めることによって、利用者の方に負担をかけないように、施設一丸となって取り組んでいます。



☆☆ 地区サロン情報 ☆☆

3月から各地区でのサロン活動が自粛されています。どのように過ごされているか、地区を訪問しました。

皆さん、いろいろな工夫をされて楽しく過ごされていました。



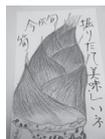
編み物をしている。

手作りのマスクを作って、友達

にプレゼントしている。

友達に手紙を書いている。

返事が来るとうれしい!



夏野菜やお花を植えた。

今後も予防を意識しながら健康に過ごしましょう!

☆3密を避ける  
(密集・密接・密室)

☆手洗い  
☆マスクの着用



パソコンやテレビ電話で子供達や孫と話をしています。



ストレッチやラジオ体操をしている。  
散歩を欠かさずやっている。

☆☆ 西小からの贈り物 ☆☆

今年も西粟倉小学校からお花が届きました。今年は生徒さんの訪問が自粛となり、利用者さんはとても残念そうでした。

でも、お花はとても元気です。毎日、利用者さんと職員とで水やりをしています。

ありがとうございました。



☆☆ 2020夏のボランティア体験事業中止のお知らせ ☆☆

毎年夏休みを利用して、ボランティア活動に関心のある中学生・高校生・大学生を対象にした『夏のボランティア体験事業』を行っていましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することになりました。

この事業は、社会福祉施設等での体験を通じて、福祉への理解を深め、「ともに生きていく」ことについて考えてもらう機会を提供する大事な事業です。来年度は開催できることを願うばかりです。



(ゆうゆうハウスでの様子)

## 岡山県建設業協会 美作市部より 寄付金をいただきました。



5月20日(水)、岡山県建設業協会美作市部より、新型コロナウイルス感染症対策の支援として、寄付金をいただきました。当日は同支部へ所属の村内業者2社の代表が来庁し、青木村長が目録を受け取りました。

今回いただいた寄付金は、本村の新型コロナ対策事業のため、有効に利用させていただきます。岡山県建設業協会美作市部のみなさま、ありがとうございました。

## 人

令和2年5月1日現在

### の動き

- 人口 1,440人(−4)
- 男 667人(−4)
- 女 773人(±0)
- (4月中の異動：死亡3人、転入7人、転出8人)
- 世帯 615戸(−1)

## 善

意の窓 社会福祉協議会から

(R 2.4.16 ~ R 2.5.19 まで)

- お悔やみ申し上げます
- ・谷口 政久 義弘 様 父 馨様 香典返し
- お大事にしてください
- ・引谷 平田 千代子様 本人 退院内祝

い りょう そろ だん

### こども医療でんわ相談

発熱、頭をぶつけた、嘔吐、けいれんなど 判断に困ったら

**#8000**

## 川柳粟の実 五月句会から

### 自由吟

日本国自肅自肅で日が暮れる  
免許なし親父の足になるムスコ  
恐いです自肅してます巣ごもりで  
一年生休校に泣くランドセル

### 輪

笑い声絶えぬ家族の輪が温い  
来年はきつと五輪の花が咲く  
歩く

いい天気友を誘って歩きます  
赤ちゃんの一步一步に手拍子で  
困る

コロナ禍で先の予定もたてられぬ

### 五月晴れ

五月晴れ風さわやかに鯉泳ぐ

五月会も三密を避けて郵便による句会を行いました。

### ◎六月句会のご案内

六月九日(火)午後一時三十分から

『よりみち』に於いて開催します。

自由吟	妻 子 選
越える	吉 男 選
悩む	栄 子 選
集う	孝 子 選



国里 和夫	萩原 洋子	西本 栄子	熊見まちこ
小林 妻子	建元 照子	井上 吉男	河野 孝子
土居みさえ	清水 早苗		

# 1 Happy Birthday

才のお誕生日おめでとう 

6月生まれ

いのうえ たつや  
井上 竜也ちゃん  
(猪之部)



6月19日生まれ

お父さん 吉樹 さん  
お母さん 幸子 さん

- 好きな食べ物  
だし巻き卵、フレンチトースト、バナナ
- 今興味のあるもの  
ひきだしの中身、階段
- ご両親からのメッセージ  
「た」くましく、「つ」よく、「や」さしく育ててね。

6月生まれ

なかがわ ゆめ  
中川 結芽ちゃん  
(別 府)



6月19日生まれ

お父さん 朋哉 さん  
お母さん 未咲 さん

- 好きな食べ物  
うどん、ヨーグルト
- 今興味のあるもの  
絵本
- ご両親からのメッセージ  
だいすきなゆめちゃん、生まれてきてくれてありがとう！

日	月	火	水	木	金	土
	6 / 8 可燃ごみ	9	10 ・小児科健診 13:00～15:00 (いきいきふれあいセンター)	11 ・夜のとしょかん会 18:00～21:00 可燃ごみ	12 かん類	13
14 ・今日はおうちで防災訓練！ 【会館イベント】 ・みんなでシネマ (P10参照)	15 可燃ごみ	16	17	18 可燃ごみ	19 資源ごみ	20 【会館イベント】 ・デザインから考えるベレー帽 ・毎日のご飯をおいしくする麴のヒミツ・塩こうじと醤油こうじづくり (P10参照)
21	22 可燃ごみ	23	24	25 可燃ごみ	26 びん類	27 ・レッツウォーキング受付 8:30～ (いきいきふれあいセンター) 【会館イベント】 ・みんなでシネマ ・サイエンスアカデミー (P10参照)
28 【会館イベント】 ・ちよきちよきの会 (P10参照) ・革のカードケースづくり (P10参照)	29 図書館休館日 可燃ごみ	30 ・夜のとしょかん会 18:00～21:00 個人村民税第1期	7 / 1	2 ・小児歯科検診 13:15～ (いきいきふれあいセンター) 可燃ごみ	3 資源ごみ	4
5 ・道路愛護デー	6 可燃ごみ	7 古紙類	8	9 可燃ごみ	10 かん類	11

☑ 休日急患医 (美作市医師会) は、2月26日現在の予定です。利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

☑ 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は残高確認をお願いします。

## 広報

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西粟倉村影石2

西粟倉村役場 総務企画課

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

印刷 (資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西粟倉村との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与する紙一」を使用しています

令和2年6月号

No.685